

# 議会だより

## あさかわ

No. 143

令和8年  
3月定例会

福島県浅川町議会

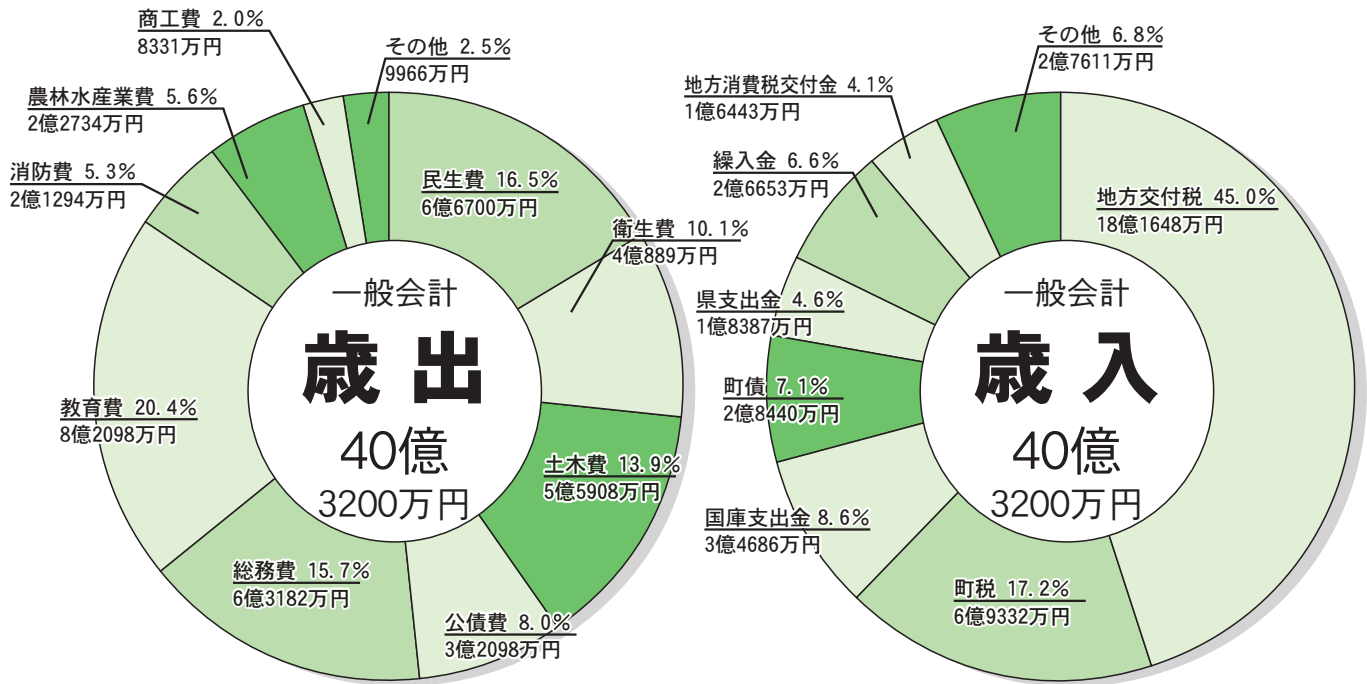


あさかわこども園入園式  
(保育部入園児)

令和8年度当初予算の概要	2～3
予算のここが聞きたい	4～7
令和7年度一般会計補正予算	10
一般質問（9人の議員が質問）	11～20
議会活動報告	21
追跡レポート	22
町民の声	
（一般社団法人つながる代表理事） 上野友大さん	24

# 安心と希望の浅川町

## 令和8年度一般会計



%は構成比  
構成比の合計は項目ごとに四捨五入の処理をしております100%になりません

3月定例会は、3月3日から11日までの会期9日間で開かれました。町長の施政方針では、「浅川町第6次振興計画」におけるまちづくりの基本姿勢として、

- 1 「町民の幸せ」を優先する。
- 2 「浅川スタイル」を創造・発信する。
- 3 「みんな」を進める。

という3つの指針に基づきながら、浅川ならではの魅力の発信に努めるとともに更なる活力と賑わいづくりに取り組むことが表明されました。一般質問には9人の議員が立ちました。教育・福祉・生活環境・農業振興など22項目について質問が行われ、活発な議論が展開されました。令和8年度一般会計、特別会計、企業会計など合わせて7会計の予算については、すべて原案のとおり可決しました。

また条例の制定、改正、令和7年度補正予算なども原案のとおり可決しました。

### 3月議会定例会



東日本大震災から15年を迎え黙祷を捧げる

# みんなで作る、

## 浅川町第6次振興計画 (令和8年度～17年度)

### あさかわ幸せ共創プラン2035

#### 荒町団地 外壁改修工事

2500  
万円

1棟2戸分 (ダイユーエイト前)

#### 町道新設改良

1億6115  
万円

曲屋破石線、里白石木和田塚線ほか

#### こども園保育料 無料化

487  
万円

0歳～2歳児分

#### 給食センター エアコン改修工事

1787  
万円

経年劣化による改修工事

#### 高齢者タクシー 料金助成事業

556  
万円

本人と配偶者も利用できるようになります

#### LED照明設備 リース料

1148  
万円

公共施設、防犯灯

#### 高齢者安全運転支援 装置設置補助事業

6  
万円

後付け自動ブレーキ 1台2万円補助  
3台分

#### 熊緊急銃猟報償金

38  
万円

鳥獣被害対策実施隊が出動した場合

# ここが聞きたい！

公共施設や防犯灯のLED化をどう進めるのか

**問** 公共施設や防犯灯のLED照明設備賃借料として10月から半年分で約1150万円が計上されているが、具体的にどう進めるのか。

**答** 蛍光灯が製造禁止になるのでLED化が

必要になる。年ごとの費用負担の平準化のため10年リースで対応したい。リースだと維持管理の負担がなく行政区の負担軽減にもなる。業者は実績のある業者による入札で選定したい。先進自治体を参考に

にするため準備期間を置いて10月から実施したい。防犯灯は約520か所がLEDになっている。8年度は半分の260か所をLEDにしようと考えている。

緊急銃猟が必要な場合の対応は

**問** 町内に有害鳥獣被害対策実施隊の隊員は何人いるか。そのうちクマを撃てるライフル銃を持っている方は何人か。もしいなければ他町村からの応援をもらえるのか。

**答** 実施隊の隊員は8人いるが、ライフルを所持している方はいない。万が一、緊急銃猟になったときには他町村からの応援も考えており、管内で開催している農政担当課長会議で話し合っている。



タクシー助成券は配偶者も使えるようにするのか

**問** 新年度から配偶者も使えるようにするという説明があったが、具体的にはどうするのか伺いたい。

**答** 課内でいろいろ議論している。限られた

方だと思うが、町の方なのでタクシーを利用するときに証明などは求めず自己申告で適用させようかと考えている。チケット送付の際の通知や広報誌、ホームページで周知したい。

みのわ団地の空き室を一時的な宿泊施設にできないか

**問** 町には宿泊施設がないことが問題になっている。そこで、みのわ団地の空き室を一時的な宿泊施設にできないか。

アイデアだとは思いますが、今度駅前の米蔵を改造して、おそらく宿泊ができるので、その状況を見てみたい。もし足りないようならみのわ団地を早急に検討する。

**答** 以前にも指摘があり、検討してきた。い

令和  
8年度

# 一般会計予算の

こども園の給食委託料  
が年々増加している

**問** こども園の給食業務委託料、提携業者のメフオスへの委託料が増額となったが何点か伺う。

①委託料1151万円という事だが、前年より180万円増額した理由は。

②委託料が高すぎないか。委託ではなく町内でまかなえないか。

③メフオス側から、「値下げするなら撤退する」と言われたそうだがどうということなのか。

**答** ①主に管理栄養士と調理師は人件費の値上げによるもので、現在の管理栄養士の月額

は23万5千円から、28万5千円にするもの。

②町内での雇用となると今回の委託料を超えてしまう。

③メフオスからは「近年、給食業務に従事する人材の確保が難しく、管理栄養士の雇用の維持、離職防止のため賃金の改善が必要である」との説明があった。

荒町団地の壁、屋根の  
工事費が高い

**問** ①荒町団地1棟2戸の壁、屋根の工事費

1300万円が計上されて

いるが高すぎると

思うがその理由は。  
②アスベストの除去費

用が高いのか、状況は。

**答** 以前は、セメント瓦だったものを陶器瓦

に更新する方向で概算を出したので、割高になって

いる。だが今回はトタン屋根のようなガルバリウム鋼板とい

う耐久性のある屋根にしたいと考えている。②アスベストは、屋根の下、軒天の部分に0.5立方メートルほどあるが、格段に工事費が増額した原因ではない。

放射性物質による汚染状況  
重点調査地域の指定解除とは

**問** ①指定が解除される具体的な意味は。

②町内各所にある、空間線量を測る装置の部品調達が困難な場合、

廃止にする可能性があらとの事だが、原発は

廃炉作業中でいつ何が起ころか分からないので撤廃すべきではない。

③浅川町のコシアブラや自然のキノコの出荷制限は解除されるのか。

**答** ①指定が解除されること

によって、当該汚染のおそれは低いと

説明できるようにする。

②モニタリングポストは残したい。

③今回の指定解除と出荷制限は別となる。

浅小、浅中  
体育館の暑  
さ対策は

**問** ①浅川小学校体育館に対し、暑さ対策に

関する予算がないが対応は。

②浅川中学校の暑さ対策に対する予算がないが対応は。

**答** ①令和8年度については、総務課で購入

する移動式エアコンを借りることになる。

②将来的には体育館にエアコンを設置したい。令和8年度は、移動式エアコンをレンタルする予定で、教育費の中に冷風機賃借料160万円を計上した。

## 里白石木和田塚線の進捗状況は

**問** 里白石木和田塚線の予算について何点か伺う。

- ① 予算はどれくらいつく予定なのか。
- ② 工事の進捗状況は。
- ③ 完成はいつになるのか。

**答** ① 国には約4000万円を要望している。

② 令和7年度末時点の進捗率は、20%となる見込み。

③ 現段階においては、令和9年度末の完成を目標としている。

## 急傾斜地の対策が未実施な箇所はどこか

**問** 急傾斜地崩壊防止対策で、対策が終わっていない急傾斜地は何カ所あるのか。

**答** 急傾斜地は町内に15カ所あるが、そのうち8カ所が対策未実施となっている。場所は、

里白石の高梨沢地区、

福貴作の松山地区、中里の十二代地区、松野入の余郷根地区、山白石の曲屋地区、畑田の花畑地区・美谷田地区、大字浅川の城山地区の8カ所。

## 令和8年度より保育料は無償化するのか

**問** 現在、あさかわ子ども園保育部の保育料は、3分の2を町が負担している。新年度は、保育料の無償化を実施するという事なのか。

**答** 国は、令和8年度4月1日より小学校の給食費を1人当たり月5200円、11カ月、無償化する予算案を組んでいるので、浅川町でも令和8年度に保育料無償化を実施したい。

## アクセルとブレーキの踏み間違い装置補助は

**問** 新たに、高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故防止の装置に対する補助について伺う。

- ① 対象の年齢と要件は。
- ② 補助の受付開始時期は。
- ③ 予算は、3人分だけだが申請が多い場合の

対応は。

**答** ① 3カ月以上町に住所を有し、かつ年度内に70歳になる方、滞納がなく、年度中に取付くと支払いが終わる方。

② できるだけ早い時期。

③ 頭打ちにならないようにしたい。

## 討論

― 賛成討論 ―

富永議員 新年度の予算は、不安定な世界経済情勢の中、財政環境は厳しい状況にあるが、

国・県補助金、有利な起債などを活用し必要財源確保に努めている。

歳出では、浅川町第6次振興計画の初年度に当たり、重要課題である人口減少対策をはじめ、魅力発信の取り組み、子育て、教育、高齢者福祉等、限られた財源をバランスよく配分している。全ての町民が町への愛着と誇りを持ち、ともに未来ある町づくりが実現される事を切望し賛成討論とする。

上野議員 本予算は、新たに保育料の無償化に取り組んで0歳から18歳まで一貫した子育て支援を行い、高齢者の交通安全を願ってブレーキの踏み間違い事故防止の補助事業も実施されるなど、町民の暮らしや福祉、教育を前に進めようという姿勢がうかがえる。人口減少対策として子育て支援とともに、移住定住者を増やすための魅力発信、受け入れ態勢の整備に力が入れられていることも評価する。

## 採決

全会一致で可決しました。

ここが聞きたい

# 特別会計予算

## 国民健康保険特別会計

**問** 出産育児一時金の内容は。

**答** 出産にかかわる費用分として給付される。50万円×3人分計上。

### 【討論】

― 反対討論 ―

**上野議員** 今議案に提出された国保税条例の改正は、従来の国保税に新たに子ども・子育て支援納付金を上乗せ徴収するもので反対した。

本予算は、それらを前提とした予算であり反対する。

### 【採決】

賛成多数で可決しました。

## 宅地造成事業特別会計

**【採決】**  
全会一致で可決しました。

## 介護保険特別会計

**【採決】**  
全会一致で可決しました。



サロン活動

## 後期高齢者医療特別会計

**【採決】**  
全会一致で可決しました。

## 上水道事業会計

**【採決】**  
全会一致で可決しました。



太田輪浄水場

## 下水道事業会計

**問** 農業集落排水処理場の管理業務委託料が前年度より減額となった要因は。前年度比109万7000円減。

**答** 公共下水道、農業集落排水、花火の里汚水処理事業を1つの事業会計とする中、これまでに委託料は3つの処理場を別々に委託していたが、見直しを図り別会社へ管理業務を変更したため。

**問** 公共下水道整備事業の完了予定は。

**答** 令和8年度完了を目標としていたが、国の補助金の関係で令和9年度の完了予定。

**問** 農業集落排水は、加入者が少なく維持管理の町負担が大きい、個人毎の浄化槽にすれば経費節減になる。今後どうしていくのか。

**答** 農業集落排水は大草地区のみ。現在19戸接続、当初の予定対象34戸。高齢化に伴い接続が進まない中、これ

まで様々な見直しを図ってきた。今後、国の経営戦略の指導のもと将来の位置付けをしたい。施設の耐用年数を過ぎた段階に違う浄化槽への転換も検討したい。

**【採決】**  
全会一致で可決しました。



大草農業集落排水事業

条例改正

# 出張時の日当廃止など 旅費規定を全面改定

## 年間170万円の 節減に

町費の適正な支出を図るため、町長・議員ら特別職と一般職員が公務出張する際の旅費について全面的に見直し、日当は廃止、運賃、宿泊料は実費支給に改めるもの。

### 【質疑】

**問** 議員が東京での在京浅川会の総会に出席すれば日当が出ていたが、これからは出なくなるということか。  
**答** 今年から日当はなくなる。

**問** 宿泊料はホテルによって値段が大きく違うが基準は。かかった費用の証明はどうするのか。  
**答** 東京なら1・9万円など行く地域によつ

て上限を設ける。実費の証明は予約サイトの写しなど何かしらは出してもらう。

**問** この改正で年間いくらの節約になる見込みか。  
**答** 最近では出張自体が減っており、約170万円の節減になると見込んでいる。

**【採決】**  
全会一致で可決しました。



## 国保税「子ども・子育て支援分」 を徴収

医療保険に「子ども子育て支援分」を上乗せ徴収する法律に基づき、国保税として、医療分、後期高齢者医療支援分、介護保険分に加え、新たに子ども子育て支援分を徴収するよう国保税条例を改めるもの。

### 【質疑】

**問** この改正で国保税は年間いくらくらいの増税になるのか。  
**答** 例えば500万円の所得の一人世帯として計算すると、所得割で1万3500円、均等割が1240円、平均割が794円で、計1万5583円となる。上限は3万円となっている。

て上限を設ける。実費の証明は予約サイトの写しなど何かしらは出してもらう。

### 【討論】

— 反対討論 —  
**上野議員** 国保税は医療や介護の費用を賄うためのもの。子ども子育て分を上乗せするのは筋が違う。また低所得者が多い国保では、所得が出た人の負担が他の医療保険より何倍も大きくなる。賛成多数で可決しました。

### 【採決】

ことが国の試算で明らかになっている。こういう不公平は認められない。子ども子育ての財源は、富裕層への適正な課税や大軍拡中止で確保すべきだと思う。



# 人事

## 副町長に栗林政和氏

現在の加藤副町長が  
一身上の理由で3月31  
日をもって退職するた  
め、後任の副町長を選  
任することに同意を求  
めるもの。

### 〔町長の提案理由〕

栗林氏は、現在県土  
木部 土木総務課で主  
任主査として在籍して  
いる。地方財政に精通  
しており、副町長とし  
て適任であるため。

氏名 栗林 政和  
住所 郡山市

昭和52年生まれ



【採決】  
全会一致で同意しま  
した。

## 教育長に塩田正信氏

真田秀男教育長は、  
一身上の理由で3月31  
日をもって退職するた  
め、後任の教育長を選  
任することに同意を求  
めるもの。

### 〔町長の提案理由〕

塩田氏は、県内の各  
小学校や県教育庁で勤  
務し、令和3年3月、  
石川中学校長を最後に定  
年となった。学校教育  
に精通しており、教育  
長として適任であるた  
め。

氏名 塩田 正信  
住所 浅川町大字浅川

昭和36年生まれ



【採決】  
全会一致で同意しま  
した。

# 第6次振興計画基本構想の 策定を議決

### 〔町長の提案理由〕

浅川町第5次振興計  
画の計画期間が満了と  
なることから、町づく  
りの指針となる浅川町  
第6次振興計画基本構  
想を策定するもの。基  
本構想の計画期間は、

令和8年度から10年間  
目指す将来像を「みん  
なでつくる、安心と希  
望の浅川町」とした。

### 〔質疑〕

問 ①第5次振興計画  
の評価はしたのか。

②「浅川スタイル」と  
はなにか。

答 ①概ね成功した。  
②町内に眠っているい  
い資源を生かして行く  
事。

### 〔討論〕

賛成討論

富永議員 新たな基本  
構想は、当町の重要課  
題である人口減少対策  
や地域資源を生かす魅  
力発信の取組など、バ

ランスよく計画されて  
いるので賛成する。

### 〔採決〕

全会一致で可決しま  
した。

## 町施設の管理者を指定

### 吉田富三記念館

指定管理者に、一  
般財団法人 浅川町  
吉田富三顕彰会を指  
定するもの。指定管  
理の期間は、令和8  
年4月1日から令和  
9年3月31日まで。

### 〔採決〕

全会一致で可決し  
ました。

### 浅川町地域福祉センター

指定管理者に、社  
会福祉法人 浅川町  
社会福祉協議会を指  
定するもの。指定管  
理の期間は、令和8  
年4月1日から令和  
9年3月31日まで。

### 〔採決〕

全会一致で可決し  
ました。

## 請願

福島県最低賃金の  
引き上げと早期発  
効を求める

請願者

日本労働組合連合会  
福島県連合会石川地  
区連合会

議長 芳賀正樹  
紹介議員 須藤浩二

### 〔内容〕

福島県最低賃金の1  
500円への引き上げ  
と早期発効を求める意  
見書の提出を求めるも  
の。

### 〔採決〕

全会一致で採択しま  
した。

# 令和7年度 一般会計 補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1328万円を追加し、43億8344万円とするもの。

歳入では主に、地方交付税が9971万円の増額、国庫支出金が2818万円の減額、県支出金が1248万円の減額、町債が4690万円の減額となりました。

歳出では主に、総務費が8587万円の増額、農林水産費が835万円の減額、消防費が2609万円の増額、教育費が7448万円の減額となっています。

## 令和7年度一般会計 補正予算の主な内容

### 基金積立金

財政調整基金積立金に1億6000万円、浅川町ふるさと応援基金積立金に135万円を増額するもの。

**問** トレーラーハウスの設置場所はどこになるのか。

**答** 歴史民俗資料館の前の、以前に購入した土地に設置する予定である。

### 企画費

地域おこし協力隊設置運営等業務委託料や来て「あさかわ」住宅取得支援事業補助金、コミュニティ助成事業補助金など1679万円を減額とするもの。

### 防災費

福島県防災アプリ利用料や備品購入費など、3809万円を増額するもの。

### 雑入

コミュニティ助成事業補助金やデジタル基盤改革支援補助金など411万円を減額するもの。

**問** コミュニティ助成事業補助金が減額になったが、何件の応募があったか。1件が不採択になったとのことだが、



購入したトレーラーハウス

人数の増減があり、1名での運用となった。3名分の支出がなくなつたため減額した。

**問** 来て「あさかわ」住宅取得支援事業補助金について、減額の理由と令和7年度の実績はどうだったのか。

**答** 減額となつたのは、県内からの移住4件、県外からの移住1件の予算をそれぞれ計上していたが、実績は県内からの移住2件となつたことによる。移住2件で計7名が転入した。両方とも子育て世帯である。

を聞きたい。

**答** 国の令和7年度の防災・安全交付金を活用した事業であり、移動式の空調設備4基や仮設トイレ1基、災害時の移動手段とするためのワンボックス1台、ポータブル蓄電器8台、ソーラーパネル8基を購入した。いずれも町の避難所で不足しているもので、国の交付金の使えるうちに整備したいと図つたものである。

どんな理由によるものか。

**答** 集会所のエアコン設置について、同一の内容で2件応募したが認められたのが1件であった。県への確認によると、コミュニティ助成事業補助金について他の応募が多数あり、不採択になったものが多くあると聞いている。不採択となったところについては、総務課で対応し、補助を行っている。

### 消防費

備品購入費を3552万円増額するもの。

**答** 地域おこし協力隊の委託に関する部分は、以前は4名分で計上していたが、年度途中に

**問** 備品購入費に関する増額について、詳細

を聞きたい。

購入したトレーラーハウス

## 9人の議員が質問

(通告順)

### 1 須藤孝夫議員

- (1) 農業用ため池について
- (2) 米価高騰に伴う農業所得増による税収の使い道は

### 2 富永勉議員

- (1) 町長の公約総括と次回への意向について
- (2) 地域おこし協力隊制度の活用促進について

### 3 兼子長一議員

- (1) 各行政区要望に対する取り組みについて
- (2) 令和8年度の事業促進について

### 4 岡部宗寿議員

- (1) 浅川町暮らしの便利帳について
- (2) 町道、月斎陣場内における三角コーン設置と撤去の件

### 5 菅野朝興議員

- (1) 老朽化した役場庁舎の機能を移転すべきでは
- (2) 町の魅力発信にSNSの活用を

### 6 須藤浩二議員

- (1) タクシー補助券をより使いやすく
- (2) 廃校の利用について

### 7 木田治喜議員

- (1) 空家等対策特別措置法に基づく「旧浅川座問題等」について
- (2) 浅川町消防団の処遇改善について

### 8 会田哲男議員

- (1) 県道塙泉崎線大草風口前十字路の改善を
- (2) 町職員の高卒卒の募集をすべき

### 9 上野信直議員

- (1) 町内の今ある資源に光を当てて町おこしに活用を
- (2) 価格改定でニュータウン分譲は進んだか、課題と今後の取り組みは
- (3) 段差が多い磐城浅川駅への歩行者通路の安全対策を
- (4) 畑田戸屋入地区の生活道路を早く緊急車両が入れる道に
- (5) 米寿祝で来訪を断った方への祝金贈呈はどうしているか
- (6) 高すぎる町長ら特別職の退職金は下げるべきではないか

# 町政を問う

一般質問は3月4日に行われ、  
通告した9議員が町長等の考え  
を質しました。傍聴者は2人で  
した。

※一般質問とは  
定例議会において、各議  
員が住民の代表として行政  
全般にわたり町当局の考え  
や疑問をたずねることです。  
また議員にとつて政策の  
見直しや政策を提言する重  
要な活動の場です。

# 町内の農業用ため池の安全性は

## 大規模な修繕が必要なところは無い



すとう たかお  
須藤孝夫 議員

**問** 浅川町の農業用ため池の維持管理は、地区の水利組合や個人が管理しているが、近年地震や豪雨などが各地で発生しており、ため池の安全性を心配している地区もある。ため池台帳に基づき調査点検を行っているとのことだが何う。

①町内に29箇所ある農業用ため池は、台帳に基づき調査点検を行い県に報告しているとのことだが、今年度の結果は。

②袖山地区にある五輪堂のため池の堰堤が傷んでいるが、把握しているか。

③堰堤が崩壊してから

では、手遅れになる。大掛かりな工事が必要であり、かなりの予算が掛かるため、補修工事ができないか何う。

**町長** ①農業用ため池台帳に基づき調査点検を行っている。雑草木が繁茂しているところ、わずかな漏水が見られるところ、余水吐きや取水施設に錆や小程度の破損が見られるところもあるが、緊急的に大規模な改修が必要ないところは無いと認識している。

②昨年、地域の方に協力をいただき、ため池の水を抜いて、確認し把握している。

③町単独事業である一般農業土木事業や多面的機能支払交付金の長寿命化事業の活用により補修工事を検討している。

**問** 米価の推移、1995年の食糧法制定により民間流通へとシフトし、下落傾向になり、1俵1万円を割り込んだ時期を乗り越え、令和6年からの米価高騰により一息ついたが、先行きは不透明である。農家の収入は増えたが、税金の負担が大きくなっているのも事実であり、自ずと町の税収は増えていると考える。そこで2点何う。

①米価高騰に伴う農業所得増による、浅川町の税収の見込みは。

②米価高騰に伴う農業所得増による税収を、老朽化した用排水路などの農業整備や、担い

## 米価高騰に伴う農業所得増による税収の使い道は

### バランス良く活用したい

**町長** ①令和5年分の総所得は79億2581万円、農業所得が1017万円、これらを基にした令和6年度の住民税が2億1497万円。令和6年分の総所得は83億450万円のうち農業所得が2億4683万円、令和7年度の住民税が2億5892万円となっている。令和7年分の所得については、所得申告の期間中なので想定だが、米価高騰により農業所得も昨年より伸びると見込んでいる。

②農業所得は増えていますが、予算の使い道は、農業行政はもとよりインフラ整備、教育の充実や福祉サービスの提供など、バランス良く活用したい。



# 公約総括と再選へ立候補の意向は



とみなが 富永 つとむ 議員

## 再選へ前向きに検討

**問** 町長任期における町政総括と公約の進捗状況や財政状況等について見解を伺う。

①前回の選挙で掲げた公約は、4年間でどこまで達成されたと認識しているか。

②町債（借金）の増加、財政調整基金（貯金）の減少、経常収支比率の高止まりなど、現在の財政運営は将来世代に負担を残さないか。

③公共施設最適化計画の策定において、十分な検討と町民の理解が図られているか。今、急ぐ必要があるのか。  
④将来の展望、そして、再選へ立候補の意向は。

**町長** ①今期は長年の懸案事項である県道駅前停車場線の全線開通給食費の全額無償化、町道里白石・木和田塚線道路改良工事着手等、一定程度は達成していると認識する。

課題は小学校建設及び老朽化の役場庁舎や中央公民館の移転などの対応と認識する。

②公共施設最適化計画を実施すれば、将来世代への負担は増加するが、世代間の公平な費用負担の範囲である。

③中学校と同一敷地にて、できるだけ早く理想の教育を提供したい。  
④今後も「すべては町民のために」の思いで、全力疾走したい。再選への意向は前向きに検討し、6月に表明させていたたく。

# 地域おこし協力隊の活用促進を

## 就農など活用の幅を広げたい



賑わう駅前イベント

**問** 人口減少対策、地域課題の解決や地域活性化を図るため、積極的に活用すべきと考え

何う。  
①地域の活力を生み出す「地域おこし協力隊」を今後、具体的にどのような活用方針としていくのか。

②活動分野の拡大として、就農特化型、起業型、提案型、おためし協力隊など多様な形態で活用する考えは。

③国の財政措置を効果的に活用し、多様な専門家の隊員募集、活動支援、定住に繋がる就農や起業支援などを行

う考えは。

**町長** ①持続可能な町づくりを進める上で、重要な存在と認識する。

今後は、農業の担い手確保など地域の実情に応じた分野へ活用の幅を広げたい。

②多様な形態を検討するとともに、今後は「おためし協力隊」の制度を活用し、本格的な採用や定住につなげたい。  
③任期終了後の就農や起業による定住・定着を見据えた支援の充実を図り、地域の将来を支える人材の確保に努めたい。

# 各行政区要望への取り組みは

## 必要性を精査し決定している



かねこ ちよういち  
兼子長一議員



要望の多い水路改修

**問** 各行政区から様々な要望が出されているが、予算措置を含め要望実現に向けての取り組みを伺いたい。

① 要望件数の多い順から5件伺いたい。

② 要望実現に向けて予算化の判断や、優先順位はどのように決めているのか。

③ 毎年同じ要望が出さ

れる案件についての理由をどのように把握しているか。

**町長** ① 要望の多い順から道路改修整備38件、用排水路改修整備30件、側溝改修整備27件、防犯灯設置16件、消火栓設置移設11件である。

② 要望箇所の現地を確認し、真に必要なのから、今すぐ必要か両面から精査し、優先順位を決定している。

③ 同じ要望でも事情変更はないか理由を確認している。結果として継続要望でも決定に至らない場合もある。

策をすべきではないか。

③ 花火の里ニュータウンの分譲価格を下げた効果と。定住者に対しての無償譲渡することを検討できないか。

④ 4月から始まるグステイネーションキャンペーンに取り組み内容を伺いたい。

とにも一丸となつて進めていく。

② 浅川町においても大変厳しい状況である。「選ばれる町」となるため、保育料無償化を実施したい。町の将来を見据え、できることから取り組んでいく。

③ 定住者への無償譲渡はまだ考えていないが



町道曲屋破石線

## 「選ばれる町」となるため多様な事業を展開する

**問** 地域活性化、少子高齢、人口減少、公共施設老朽化などの課題に取り組む考えは。

① 令和8年度の主要事業として位置付ける事業は。また、事業を推進するための具体策は。

② 人口減少・少子化対策の進め方は。従来通りではなく抜本的な対策をすべきではないか。

**町長** ① 町道曲屋破石線の全線開通、里白石荒屋郷地区県営ほ場整備事業着手、児童・生徒の学習用タブレットの更新、駅前賑わい創出のため観光交流施設オープンなど多種多様な事業を展開していく。

議員、町民、職員とともに一丸となつて進めていく。

財産としての活用と地域全体の利益の観点から慎重に検討する。

④ 各種セレモニーに「あさまる」が参加する。ふくしまDCフェアなどに多く参加し浅川町を広くPRしていく。

## 令和8年度の事業推進は

# 暮らしの便利帳の発行経緯は

## 町制施行90周年の節目として発行した



おかべ そうじゅ  
**岡部宗寿**議員

**問**

平成30年に作られた「暮らしの便利帳」と今回民間共同事業で作られた「暮らしの便利帳」とでは違い、詳細に欠けると思われる。また、多くの方から町長の自己PRに出されたのではとの声も聞かれるが、3点伺う。

あるが、修正した所も書かれてよいと思うが伺う。

**町長**

①タクシー助成

券の項目はページの関係上記載はなかった。今年2月現在75歳以上の対象者1172人中665人、使用人数は665人、総額426万円なっている。引き続き、周知に努める。

②今回、町内企業各社の協力により発行したのに伴い、町民への周知のため私の挨拶を掲載した。

**総務課長** 今回、民間の企業が町制施行90周年の節目の年なので便利帳を発行した。町は支出していない。

③ページの限界がありすべての事業が網羅されていない。今後、広報あさかわや回覧板、ホームページなどで周知したい。

③ペーパーの管理者との話し合いをした。

**問**

## 交通安全確保のため適切に対応した

# 三角コーン設置と撤去の件

月斉陣場地内リオンドールの入り口の三角コーン設置と撤去について数人の方から、聞かれた。今年に入り三角コーンが外されたが、付ける時は店の方や地域の方に説明したのかを踏まえ3点伺う。

①三角コーン設置した経過と撤去に至るまでを詳しく伺う。

②設置と撤去に際しての経費について伺う。

③この件で、町では今後どうしたいのか伺う。

**町長** ①以前より当該箇所への駐車により見通しが悪いとの苦情が

あり、安全確保のため駐車禁止の看板を設置した。その後看板が行方不明となり、やむを得ず三角コーンを設置した。今年、県道側に駐車禁止の標識が追加され、三角コーンの設置と併せて周知が図られたと判断し三角コーンを撤去した。撤去に当たっては行政区長やスーパールの管理者との話し合いをした。



②既存の三角コーンの使用のため予算の支出はない。

③今後も状況確認をしながら適切に対応したい。

# 老朽化した役場庁舎の機能を移転すべきでは

## 10年以内に形にしたい



かんのともおき  
菅野朝興議員

**問** 現在、役場庁舎は66年経過している。複数の同僚議員からも、耐震性等の危険性が指摘されている。改善が必要かと思うが何うか。

**町長** ①以前、議員の皆様へ報告したが、耐震基準を満たさない建物となっている。

②公共施設最適化計画案において、町の考えを示しているとおり、小学校校舎を移転新築

①役場庁舎は、耐震基準からすると危険な建物という認識なのか。

②役場の機能を旧小学校やプレハブ等に、一時的に移転した方が良いのではないか。



した後に、旧校舎を再利用する案が最も安価にできる。プレハブなドリルス物件に一時移転する案も示しているが、中央公民館をどうするか、その財源をどうするのか、課題も多しと認識している。

# 町の魅力発信にSNSの活用を

## 積極的な情報発信を検討したい

**問** 現在、浅川町では魅力発信事業として、国からの補助金を活用し、著名人やインフルエンサーに参加して頂き、動画の撮影、YouTube動画を作製した。だが、やはり一過性のものであり、せっかく企画商工課もあるのだから、普段の浅川町をもっとPRした方がよいと思う。普段の浅川町の、農作業風景、お米の生産風景、あやめ園、城山からの風景、町内の四季の風景などの発信があってもよいのではないかと思うが何うか。

**町長** 現在の取組としては、城山へのライブカメラの設置、浅川の花火のライブ配信、観光ポータルサイトの作成など、陳腐化しない最新の情報を発信するために、継続的な情報発信基盤の整備を進めている。地域の日常を伝える情報発信については、その重要性を認識しており、その担い手のひとつとして、地域おこし協力隊に可能な範囲で、地域の日常や活動の様子を発信して頂くことも検討している。行政による情報発信基盤整備と、地域おこし協力隊による日

常的な情報発信を組み合わせることで、地域の日常や暮らしの魅力を含めた、持続可能な情報発信に繋げて行きたい。



# タクシー補助券を JRでも使えるように



すとう こうじ  
須藤浩二議員

## 技術的な問題が解消し合意できたら

**問** 令和6年6月議会で一度質問したが、その後の経過を確認したく以下質問する。

① JRとの話し合いはできたのか。

② 私のところには、特に年配の方で町外の病院に定期通院する方から多くの要望がある。町は早く実現すべきと思うが町の考えは。

③ 関係各所との合意ができたときは年度途中からでも実施してほしい。

**町長** ① JRとの話し合いの中で、水郡線沿線での乗車支援補助をしている自治体はないとの回答だった。理由



は、無人駅が多く利用者の乗車駅がどこか把握できないこと、領収書の発行ができないことなど、JR側の技術的な問題があると思われる。

② ③ 確かにそのような声は私も聞いている。仮に技術的な問題が解消し、合意ができたなら速やかに実施していく。

# 廃校は子ども遊び場として 整備を

## 検討を指示している

**問** 廃校となつて6年が過ぎた。早急に再利用するか解体するかを判断すべきと思ひ、以下質問する。

① 再利用の1つの案として小さな子どもを持つ方からの意見だが、近年の異常気象により夏は子どもたちが外で遊べないので、廃校の体育館を室内の遊び場として整備してほしい。

② 廃校再利用を考える町民参加のプロジェクトチームをつくるべき。特に若い世代、10代から30代の意見を聞いて有効活用してはいかか。

③ 解体する考えはあるか。

**町長** ① 担当課において現在、そのような使用ができるか検討を指示している。

② 参考意見とさせていただきます。

③ 今現在そのような考えは持っていないが、除去するための有利な起債事業であり、公共施設等適正管理推進事業債、いわゆる公適債が来年度8年度まで国において展開しているので、解体も一つの選択肢になると考えている。



旧里白石小学校



旧山白石小学校

# 旧浅川座の空家対策は

## 家屋として扱っていない



木田 治喜 議員  
きだ はるき

成に対する町見解は。

**町長** ①特別措置法改正に伴い、空き家対策審議会の開催及び空き家対策計画の策定に至っている。

# 浅川町消防団の処遇改善を

## 出勤報酬を8000円にした

入の検討を。

**町長** ①団員数は、令和3年度が254人、4年度が247人、5年度が243人、6年度が226人、7年度が222人、過去5年間の新規入団数が28人、退団員数は57人。

また免許の更新も視野に入りたいが、まだ判断できない状況だ。

**問** 各自治体の消防団は「自らの地域は自らで守る」という崇高な精神に基づき、地域防災の中核を担っています。近年は災害の多様化・大規模化に伴い救助・避難誘導・救出活動・災害防衛活動等々と多種に渡ります。そのような環境の中で重要視されるのが団員数確保との位置づけで処遇改善施策を伺います。

**問** 町議会議員は区民の代表だという意識は持ち得ながら信条的には大局的見地では是非を判断しています。当町の課題と位置づけの中で象徴的な「旧浅川座問題」について総合的には何ら変化のない状態が続いていることに一区民としても大変危惧しています。現状の進捗状況と今後の具体的日程を伺います。

- ①空家対策特措法改正後、空家問題対応の変化点。
- ②当町の空家認定件数。
- ③旧浅川座の「特定空家」認定となる場合の町事務の流れ。
- ④空家支援策の国県助

付金等、空き家対策として使えるものもある。こういったものを積極的に使えるものは使いたい。空き家対策への町、県補助金もある。しっかりと周知と利用を図りたい。

②令和6年度に実施した空き家等状況調査結果では空き家件数191件。所有者不明等の課税保留件数は、土地128筆で所有者8名、家屋23棟で所有者10名となっている。

③浅川座については既に屋根が抜けており、屋根があり三方を囲まれ、外部との分断性がある要件が満たず、家屋として扱っていない。

④社会資本整備総合交付金等、空き家対策として使えるものもある。こういったものを積極的に使えるものは使いたい。空き家対策への町、県補助金もある。しっかりと周知と利用を図りたい。

①過去5年の団員数・新規入団数・退団数の推移。

②報酬を含めた待遇改善の方向性。

③若い消防団員確保のための「準中型自動車免許取得助成制度」導入の検討を。



出初め式

# 大草風口前十字路の見通し改善を



あいだ てつお  
会田哲男議員

## 県に対し再度必要に応じ要望したい

**問** 県道埼泉崎線と町道中里仁公儀線風口前十字路は令和6年3月に点滅信号が撤去され、町によりプリンカーライト等の事故防止対策が講じられたが、両道路は朝夕通勤等の車両交通量増の現状だ。現地十字路は仁公儀方面からの直進、右左折時は根岸側のり面が視界を遮り、中央近くまで出ないと車両確認ができない状況にあり重大事故発生が予見される。これを防ぐためにものり面除去による改善が必要だ。この工事を町・県ともに強く進めてほしい。町の対応を伺う。



大草風口前十字路

**町長** 風口前十字路の見通し改善のため、のり面の切土を道路管理者の県に要望していたが、県としてはのり面の草木伐採で見通し改善を図り様子を見たいとの回答だった。町としても様子をしながら再度必要に応じて要望していきたい。

**再質問** 町道側のり面を切つて見通しを良くすることはできないか。

**町長** 今後町でできることはやっていきたい。

**問** 高校を卒業する人が町職員を希望するも、浅川町では募集がなくやむを得ず、「他町村に応募した。町職員をあきらめ町外の仕事に就いた」の声がある。「町のために働きたい」という強い気持ちがあれば高校卒でも町の仕事は十分全うできると考えるところだ。高校卒の町職員の採用枠を設けるべきと思いたい。

①令和元年度以降の高卒・大卒の募集と採用の内訳は。  
②同じく正規職員と会計年度職員数の推移は。  
③高卒者と大卒者の職務内容の違いは何か。  
④今後の高卒採用につ

**町長** ①令和元年度は大卒を若干名募集したが採用は無し、2年度は大卒2人、高卒2人募集し、大卒6人、高卒4人が応募し、大卒3人、高卒2人を採用。3年度は大卒1人、高卒2人を募集し大卒3人と高卒5人が応募し大卒1人、高卒2人を採用。4年度は大卒1人、高卒1人募集し、大卒2人、高卒3人の応募があり、大卒2人高卒1人を採用。5年度は大卒若干名、高卒1人募集に対し大卒7人、高卒1人の応募があり大卒3人採用し、高卒の採用はなかった。

**町長** ②元年度は正規職員71人。任用職員制度はない。2年度は正規職員74人、任用職員71人。3年度は、正規職員71人、任用職員75人。4年度は正規職員72人、任用職員83人。5年度は正規職員74人、任用職員81人。6年度は正規職員75人、任用職員82人。7年度は正規職員76人、任用職員78人。③高卒、大卒の職務内容に違いはない。④働き手不足の社会情勢を踏まえ、大卒、高卒に限らず、幅広く枠を検討していきたい。

## 町職員の高卒募集を

### 来年度は募集したい

いてどう考えるか。

# 町内の埋もれた資源に光を当て活性化を

## 拠点の米蔵から積極的に発信する



うえののぶなお  
上野信直議員



松野入の山桜

**問** 人口減少を抑えるため様々な活性化事業が取り組まれているが、町民から「町内には桜の大木や史跡などの資源が埋もれている。今ある資源に光を当て、町活性化に活かすべき」という指摘がある。松野入の熊野神社近くの

山中には見事な山桜の大木がある。弘法山は228年前に県中・県南地方を巻き込んだ大規模な農民一揆、浅川騒動の首謀者が処刑された所である。こうした資源を掘り起こし、金のかからない、一日では終わらない町おこしにつなげるべきではないか。

**町長** 現在町が取り組んでいる活性化事業は、一定の費用を要する事業として、各種イベントの開催、PR動画等の作成などを行っている

る。これらは国・県の補助金を活用し、町の負担を抑えて実施している。比較的費用を抑えた取り組みとしては「駅からハイキング」

「謎解きウォーキング」、さらには地域おこし協力隊が旧米蔵を利用した情報発信などの活動拠点の整備を行っている。この拠点から桜、

史跡などの地域資源を積極的に紹介してもらい、経費を抑えながらさらに町おこしに取り組んでいく。

## 高すぎる町長等の退職金は見直しを

### その時々々の感情で見直すものではない

**問** 現在の町長給与からすると、4年間務めた退職金として1746万円が支給される。町内には、長年働いてもまともな退職金が出ない職場がいっぱいある。1700万円は恵まれた職場で40年間真面目に働いてもらえる金額だ。町が40年間で町長の退職金に使う費用は、10期分で174

6万円の10倍、1億7464万円になる。これはどう考えても高すぎる。引き下げの波は全国の自治体に広がっている。町民のために良いことは他町村に先駆けて率先してやっていただきたい。

**町長** 退職手当は条例で定める制度であり、その時々々の感情で見直

す性格のものではなく、制度設計の中で総合的に判断すべきものと考えている。仮に減額しても財政的な効果は限定的で、将来町長になる方々への責任もある。意見は真摯に受け止めながら、職責を全うするため全力で仕事をしていく。

# 常任委員会の活動

## — 議員研修 —

### 議員活動

#### 総務経済常任委員会

**調査件名**  
「財政状況からの公共施設更新」

**調査日**

令和8年3月17日

**出席委員**

◎富永 勉

○菅野 朝 與

水野 秀 一

須藤 浩 二

会田 哲 男

**説明員**

副町長、総務課長、

総務課担当職員2名

**調査の意見**

公共施設の更新に向け、財政上に与える影響を財政シミュレーションを基に分析した。予算編成時の実質収支は毎年歳出が多くなり、財政調整基金（貯金）を取り崩した調整とならない状況で、赤字

補填の継続や災害時等想定外の事象への対応が懸念される。

更新の方針は、小

学校移転建設、移転

後の校舎利活用によ

り財政負担を考慮し

複合施設建設を検討

費用見込みは23・7

億円と借入額も多く

返済も長期間続く。

持続可能な健全財

政運営を踏まえ、経

常経費の削減や積極

的な財政改革が重要

である。



#### 文教厚生常任委員会

**調査件名**

・浅川町社会福祉協

議会の運営状況

・デイサービスすみ

れ現地視察

**調査日**

令和8年1月27日

**出席委員**

◎兼子 長 一

○岡部 宗 寿

上野 信 直

木田 治 喜

須藤 孝 夫

**説明員**

・浅川町社会福祉協

議会事務局長

・デイサービスすみ

れ代表者

**調査の意見**

○社会福祉協議会

①デイサービス事業

については、調査実

施日の利用者が25人

生きがいデイサービ

スは9人が利用して

いた。

②業務体制は事務職

員3人、訪問介護へ

ルパー8人、調理員

2人、ケアマネジャー

が4人で40人分のケ

アプラン作成と相談

に対応していた。

③事業収支について

は浅川町からの補助

金で人件費と福利厚

生費が賄えていると

の説明であった。

○デイサービスすみ

れは、認知症進行予

防ケアを業務として

おり、利用登録者は

60人、1日あたりの

利用者は20人。



#### 石川地方町

#### 村議会議員

#### 研修会報告

令和8年1月21日に

石川地方町村議会議長

会主催により玉川村の

「マーヴェラス末広」に

おいて開催されました。

福島大学教授 吉高神

明氏による「地方議会

とコンプライアンス」

の講演を聴講し、議員

として一般市民より、

高い倫理感が求められ

ていると感じた研修会

でした。



# 追跡レポート

## あの提言はどうなってるの？

### 自動車急発進抑制装置設置の補助を

令和8年度当初予算において、高齢者安全運転支援装置設置補助金として2万円×3件分として6万円が計上されました。



令和7年6月定例会		令和6年9月定例会	
<b>答</b>	前向きに補助を検討する。	<b>答</b>	前向きに検討させていただきたい。
<b>問</b>	自動車の急発進抑制装置設置の補助を。	<b>問</b>	速やかに自動車の急発進抑制装置設置に町補助を。

### 0～2歳児保育料の無料化を

国の給食費無料化の決定により、令和8年度から0～2歳児の保育料無料化されることとなりました。



令和7年12月定例会		令和6年9月定例会	
<b>答</b>	国の小学校の給食無料化の動向次第で、8年度4月から0～2歳児の無料化を実施する。	<b>答</b>	町財政等を踏まえ無料化については、良い方向で検討していきたい。近い将来必ずやりたい。
<b>問</b>	国の8年度からの小学校の給食費無料化により、財源は確保できる。8年度から3歳未満児の無料化を実施すべき。	<b>問</b>	更なる負担軽減により、若い子育て世代の町への定着につながる、3歳未満児保育料の無料化を実施すべき。

# 古里写真館

Vol. 36

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。  
浅川町議会事務局 36-1182



昭和53年発行「浅川町勢要覧」より 学校給食風景／本町西裏 上野電器さん提供



昭和27年秋祭り 浅川駅前通りこども山車奉納式／本町西裏 上野電器さん提供

### 一般社団法人つながる 代表理事

うえの ゆうた  
**上野友大さん**  
(浅川町地域おこし協力隊)

## 浅川駅前に 「つながるBASE」 が誕生します

浅川駅前の築100年に迫るシンボリックな旧米蔵を改装し、浅川町の文化と息吹を継承する複合施設が誕生します。町民の皆様の活躍の場、そして町外から来た方と町民が交わる場となるよう、「人とつながる、未来につながる」そんな場所にしたいたいと思い「つながるBASE」と名付けました。

施設にはカフェバー、チャレンジキッチン、宿泊、イベントスペースを備え、順次物産販売機能も持つ予定です。まずは3月29日、プロジェクトや音響設備完備のイベントスペースが先行オープンしました。パーティーや講演会の会場としてご利用いただけますのでご相談ください。5月30日には宿泊とカフェバーもオープン予定です。



この由緒ある蔵から町の新たな活気が生まれ、次世代へ続く希望となるよう尽力いたします。皆様と共に、浅川町の明るい未来を創り上げていける日を楽しみにしております。



## 議会傍聴においでください

次の定例会は6月9日(火)～12日(金)までです  
「一般質問」は6月10日(水)9時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます  
問い合わせは議会事務局まで TEL 36-1182



### 編集後記

一年間にわたり役場執行部と議員の間で、公共施設最適化計画の議論が行なわれました。役場執行部からは、町の負担が最小限になるように考えた計画が示されました。

これを踏まえまして、浅川町の現状と、これからの町の方向性が読み取れるような、分かりやすい紙面作りに努めてまいりたいと思います。

菅野 朝興

#### ◆広報特別委員会◆

- 委員長 会田哲男
- 副委員長 富永 勉
- 委員 上野信直
- 委員 兼子長一
- 委員 菅野朝興
- 委員 須藤孝夫